

くろゆり通信



第127号
発行者

平成27年7月発行
国土交通省中部地方整備局
天竜川上流河川事務所
小渋川砂防出張所

今回は大鹿小学校砂防現場見学会とそれに伴う大河原砂防工事安全協議会活動及び村内情報・工事情報を紹介します。

さる6月10日に大鹿小学校3・4年生を対象に砂防現場見学会が開催されました。工事現場を実際にみてどのようなことが行われているか、直に触れて体験してもらうことを目的に実施されました。



現場に出かける前に小渋川砂防出張所で砂防堰堤の働きなどを岡本出張所長さんより説明を受けました。今回の見学現場は柵村沢堰堤の現場へお邪魔しました。(つがむらさわ)

【 測量をしてみよう 】



あれれ...
どこかな?



えーっと...
あつ見えた。

実際に現場で使用している重機に体験乗車し、実際に動かしてみました。ベテランのオペレーターの方の指導で、バケット・アームを動かして更に旋回もできるようになりました。重機の体験乗車は子供達に人気の体験でした。

【 重機にのってみよ 】



掘る



掘む



割る

現場では測量により位置や高さを測り、構造物を造っています。実際の光波距離計やレベルを使って長さや高さを測ってみました。ちょっと難しかったかも知れませんがね。

小渋川へ魚の放流



元気でね。

最後に小学校前で魚を放流しました。元気に育ってくるといいですね。



今、話題?のドローンです。



ドローンにより現場内を空撮しました。終了後実際の映像を鑑賞し説明を受けました。普段では見られない風景でした。



子供達にとってふだんの普通の生活が送られていることが今回の体験をとおして砂防事業に携わる人々の努力で安全に生活ができることを学習できたのではないかと思います。ありがとうございました。
大鹿小学校 佐々木校長先生のコメント

【新聞を作るためインタビューをしてみよう】



6月24日には4年生が国語科目の新聞作成のため、小渋川砂防出張所を訪れ砂防事業について取材を行いました。20項目にわたり岡本出張所長さんへ質問をし、細やかな説明を受けていました。私たち大人より素直な質問がかなりありました。

大鹿村の特産品情報 第1回

大鹿村ジビエカリーが全国ご当地カレーグランプリで優勝しました。

鹿肉を使用した大鹿村ジビエカリーが5月9日に行われた「よこすかカレーフェスティバル2015 全国ご当地カレーグランプリ」にて見事優勝しました。隔年で開催されており今回が3回目になります。長野県からは黒部ダムカレーも参加したそうです。

試食してみて.....

臭みのないゴロツとした鹿肉は歯ごたえがあり、カレーはどこか酸味があり懐かしい味がします。美味しゅうございました。

※個人の感想です。



大鹿景清・鹿丸のお墨付商品19品目もよろしくお願ひします。詳しくは大鹿村役場産業建設課、大鹿村観光協会まで。

大河原砂防工事安全協議会は6月現在3社(4現場)にて構成しております。今回の小学生現場見学会も協力させていただきました。また、国道の除草活動なども随時行い、地域貢献にも力を入れていきたいと思っております。



張り出してきた枝で見通しが悪い箇所では枝切りを実施。

管内の砂防事業について

工事完成のご挨拶

平成26年度天竜川水系釜沢第2砂防堰堤堤体補強工事

当工事につきましては6月をもって無事完成しました。平成21年10月より「釜沢第2砂防堰堤・釜沢砂防堰堤・釜沢第2副堰堤」の3基の老朽化した堰堤を補強して参りました。気象条件も厳しく大変苦労しましたが、地域の皆様のご協力のおかげで無事故・無災害で終了できました。ありがとうございました。

現場代理人 森下 行宏
監理技術者 土屋 吉弘



勝間田建設株式会社

砂防堰堤を造っています。工事中は国道152号線を工事車両が通行するなど地域の皆様にはご迷惑をおかけしております。安全第一に進めますので



大協建設株式会社

現場代理人 古田 章
監理技術者 古屋敷 康博
作業所 39-2715
本社 39-2226(代)